

10月の雑学クイズ①（紅葉・自然の雑学編・問題編）

1. 秋によく見られる「イワシ雲」は、どんな天気の前触れ？
A. 雨 B. 快晴 C. 強風
2. 「秋晴れ」とは、どんな気候のときに使う言葉？
A. 空気が乾いてすっきり晴れるとき B. 雨のあとに晴れるとき C. 台風の前
の晴れ
3. 「秋分の日」はどんな日？
A. 昼と夜の長さが同じ日 B. 秋が始まる日 C. 秋が終わる日
4. 秋に聞こえる「虫の声」は、何のために鳴いている？
A. 仲間を呼ぶため B. 敵を追い払うため C. メスを呼ぶため
5. 秋に吹く「木枯らし（こがらし）」とは、どんな風？
A. 山から吹く冷たい風 B. 海から吹く湿った風 C. 南から吹く暖かい風
6. 落ち葉が地面を覆うことを表す季語は？
A. 落葉（らくよう） B. 枯葉（かれは） C. 散紅葉（ちりもみじ）
7. 秋に見られる星座で有名な「ペガサス座」は、どんな形の星の並び？
A. 四角形 B. 三角形 C. 丸形



10月の雑学クイズ①（紅葉・自然の雑学編・答えと解説編）

1. 答え：A. 雨

→ イワシ雲（巻積雲）は、低気圧が近づくサイン。天気が崩れる前触れとして知られています。

2. 答え：A. 空気が乾いてすっきり晴れるとき

→ 秋は湿度が下がり、空が澄んで見えるため「秋晴れ」と呼ばれます。洗濯日和でもあります。

3. 答え：A. 昼と夜の長さが同じ日

→ この日を境に夜が長くなり始めます。自然を敬い、祖先を供養する日としてお彼岸と結びついています。

4. 答え：C. メスを呼ぶため

→ 秋の虫の声は、オスがメスに求愛するための鳴き声です。コオロギやスズムシの声は秋の風物詩ですね。

5. 答え：A. 山から吹く冷たい風

→ 木枯らしは冬の訪れを知らせる風。関東では毎年初めて吹いた日を「木枯らし1号」と呼びます。

6. 答え：C. 散紅葉（ちりもみじ）

→ 木の葉が散って地面を彩る様子を表す美しい言葉。俳句にもよく使われます。

7. 答え：A. 四角形

→ 秋の夜空に見える「ペガサス座」は四つの星がつくる大きな四角形で「秋の四辺形」とも呼ばれます。